

2019年(令和2年度)  
福岡県教員採用試験 教職教養

【教育原理】

次の文は、高等学校学習指導要領(平成21年3月告示)「第1章総則」第1款教育課程編成の一般方針の一部を抜粋したものである。文中の(ア)～(オ)に当てはまる語句の正しい組合せを選びなさい。

学校における体育・健康に関する指導は、生徒の発達の段階を考慮して、学校の教育活動全体を通じて適切に行うものとする。特に、学校における(ア)並びに(イ)に関する指導、安全に関する指導及び心身の健康の(ウ)に関する指導については、保健体育科はもとより、(エ)、(オ)などにおいてもそれぞれの特質に応じて適切に行うよう努めることとする。また、それらの指導を通して、家庭や地域社会との連携を図りながら、日常生活において適切な体育・健康に関する活動の実践を促し、生涯を通じて健康・安全で活力ある生活を送るための基礎が培われるよう配慮しなければならない。

	ア	イ	ウ	エ	オ
①	食習慣の改善	運動の実績	保持増進	家庭科	道徳教育
②	食習慣の改善	体力の向上	調和的発達	総合的な学習の時間	道徳教育
③	食育の推進	体力の向上	保持増進	家庭科	特別活動
④	食育の推進	運動の実績	保持増進	家庭科	道徳教育
⑤	食育の推進	体力の向上	調和的発達	総合的な学習の時間	特別活動

2019年(令和2年度)  
福岡県教員採用試験 教職教養

【教育時事】

次の文は、「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について(答申)」(平成23年1月中央教育審議会)「第1章キャリア教育・職業教育の課題と基本的方向性」「3. キャリア教育・職業教育の方向性を考える上での視点」の一部を抜粋したものである。文中の(ア)～(エ)に当てはまる語句の正しい組合せを選びなさい。

○基礎的・汎用的能力は、分野や職種にかかわらず、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力であると考えられる。例えば、企業が新規学卒者に期待する力は、就職の段階で「(ア)」といえる状態にまで学校教育を通じて育成することを求めているわけではなく、一般的には、「(イ)」「熱意・意欲」「行動力・(ウ)」等の基礎的な能力等を挙げることが多い。社会人・職業人に必要とされる基礎的な能力と現在学校教育で育成している能力との接点を確認し、これらの能力育成をキャリア教育の視点に取り込んでいくことは、学校や社会・職業との(エ)を考える上で意義がある。

	ア	イ	ウ	エ
①	即戦力	キャリアプランニング能力	実行力	接続
②	社会的自立	キャリアプランニング能力	思考力	連携
③	即戦力	コミュニケーション能力	実行力	接続
④	社会的自立	コミュニケーション能力	実行力	連携
⑤	即戦力	コミュニケーション能力	思考力	接続

2019年(令和2年度)  
福岡県教員採用試験 教職教養

【教育心理】

次の(1)~(4)の各文は、学習行動の理論について述べたものである。文中の(ア)~(エ)に当てはまる語句の正しい組合せを選びなさい。ただし、同じ記号には同じ語句が入る。

(1)行動主義では、どのような状況でどのような反応をするかという刺激と反応の結びつきが、報酬や罰によって強化されるのが学習と考える。(ア)や即時フィードバックという学習の原理は、プログラム学習などに応用されている。

(2)認知主義では、知識体系を構成していく過程が学習であるとし、既有知識のあり方や情報処理の方略を重視する。認知心理学では概念的な知識体系を(イ)といい、文章理解においては、(イ)を使って推論しながら筋の通る解釈をつくりあげていくとされている。

(3)状況主義では、学習とは文化的共同体への参加の過程であり、道具や他者との関わりを重視する。レイヴとウエンガー(Lave&Wenger)は文化的共同体に実践的に参加し、新参加者から古参加者へと成長していく過程こそが学習であるとし、このような学習のありかたを(ウ)と名付けた。

(4)学習には、事実を記憶することや概念を理解することと並んで、スキル(技能)を獲得するという側面がある。認知心理学では、スキル(技能)とは(エ)の獲得と言われている。

	ア	イ	ウ	エ
①	スモールステップ	スキーマ	正統的周辺参加	手続き的知識
②	スモールステップ	スクリプト	潜在学習	手続き的知識
③	古典的条件付け	スクリプト	正統的周辺参加	手続き的知識
④	古典的条件付け	スキーマ	潜在学習	宣言的知識
⑤	スモールステップ	スクリプト	潜在学習	宣言的知識

2019年(令和2年度)  
福岡県教員採用試験 教職教養

【社会科学(経済)】

次の(1)~(4)の各文は、国際経済に関するものである。文中の(ア)~(エ)に当てはまる語句の正しい組合せを選びなさい。

- (1) ソ連では、経済の活性化をめざして1980年代後半からゴルバチョフによる(ア)が進められたが、十分な成果をあげることができないまま、ソ連は1991年に崩壊した。
- (2) 1980年代前半のアメリカでは、財政赤字と貿易赤字が拡大した。そのため1985年にはG5によって、ドル高を是正するために、各国が協調して為替介入をおこなうという(イ)がかわされた。
- (3) 1986年に交渉が開始されたGATT(関税と貿易に関する一般協定)の(ウ)では、農産物の自由化、サービス貿易、知的所有権の保護、セーフガードなどをめぐり議論された。
- (4) ヨーロッパでは、1967年に発足したEC(欧州共同体)は、1992年の(エ)に基づいて翌年にEU(欧州連合)となり、1999年には単一通貨としてユーロが導入された。

	ア	イ	ウ	エ
①	ペレストロイカ	ルーブル合意	ドーハ・ラウンド	ローマ条約
②	ドイモイ	プラザ合意	ウルグアイ・ラウンド	ローマ条約
③	ペレストロイカ	プラザ合意	ウルグアイ・ラウンド	マーストリヒト条約
④	ドイモイ	ルーブル合意	ドーハ・ラウンド	マーストリヒト条約
⑤	ペレストロイカ	プラザ合意	ウルグアイ・ラウンド	マーストリヒト条約

2019年(令和2年度)  
福岡県教員採用試験 教職教養

【自然科学(地学)】

次の文は、台風について説明したものである。(ア)～(オ)に入る語句の正しい組合せはどれか。

日本の夏から秋にかけて、日本付近にはたびたび台風がやってくる。フィリピンの沖合などの海上で発生した(ア)のうち、中心付近の最大風速が毎秒(イ)m以上になったものを台風という。台風の中心付近は「目」とよばれる雲のない領域があり、そのまわりをたくさんの(ウ)がとりまいている。地上付近の風は、(エ)にふきこみ、上空付近では、(オ)にふきだしている。

	ア	イ	ウ	エ	オ
①	熱帯低気圧	17.2	積乱雲	反時計回り	時計回り
②	温帯低気圧	32.7	乱層雲	時計回り	時計回り
③	温帯低気圧	17.2	積乱雲	時計回り	反時計回り
④	温帯低気圧	32.7	乱層雲	反時計回り	反時計回り
⑤	熱帯低気圧	17.2	乱層雲	反時計回り	時計回り